



様式第3号(第8条関係)

事業者達成状況報告書

令和5年7月18日

鳥取県知事 平井 伸治 様

届出者 住所 鳥取県鳥取市湖山町南四丁目101番地
氏名 国立大学法人鳥取大学
学長 中島 廣光

鳥取県地球温暖化対策条例第8条第5項(第9条第3項)の規定により次のとおり提出します。

Table with multiple sections: 住所, 氏名, 主たる業種, 該当する事業者要件, 計画期間, 温室効果ガスの排出量等, 原単位当たりの温室効果ガス排出量等, 寄与的取組, 差引排出量, 推進体制, 年度ごとの具体的な取組及び措置の計画.

地球温暖化対策に資する社会貢献活動	・ 廃棄物の資源化・減量化対策を図ることによる、温室効果ガス削減の推進 ・ アイドリングストップ運動の推進による、温室効果ガスの削減
特記事項	

- 注1 該当する口には、レ印を記入してください。
- 2 本計画書における温室効果ガス排出量は地球温暖化対策の推進に関する法律第21条の2第3項に規定する「温室効果ガス算定排出量」の算定方法と同様の方法により算定した量をいいます。
- 3 本計画書は鳥取県内における事業活動について記載してください。
- 4 主たる業種には、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準として定める日本標準産業分類のうち中分類を記入してください。
- 5 「基準年度」とは計画期間の前年度を、「目標年度」とは計画期間の最終年度をいいます。
- 6 「原単位当たりの温室効果ガス排出量等」の「用途区分」には、〇〇工場、事務所などの用途を記入してください。「原単位の指標」には、分子の「二酸化炭素換算」の下に分母となる指標（生産数量、延べ床面積、走行距離等）を記入してください。
- 7 「特記事項」には、平成2年度（1990年度）を基準とした排出量の対比や省エネ製品開発など他者の温室効果ガス排出削減への貢献、グリーン調達を採用などを記入してください。